

大谷石工房通信

毎月 14 日 (いしのひ) 発行
9月 14 日 60号

〒337-0003
さいたま市見沼区深作1-28-12
電話 0120-814501 F A X 048-699-0814

みなさん こんにちは

残暑厳しい日が続いておりますが・体調不良になっていませんか？

先月は大谷石工房通信 お休みしました。 暑さと 夏休みってことで・・・

ブログにも記載しておりますが 24時間TVに (株)ブレン大谷石工房で
募金してきました。

大谷石工房じゅにあを引き連れて 社長が朝早く 行ってきました。

毎年24時間テレビは 見ていていろんなことを感じることができます。

健康であることのありがたさ・家族がいることのありがたさ・・

今年は地震の被害にあわれた方がたくさん出ていました。

津波で両親を亡くした子・お母さんが亡くなってしまった

お父さんが見つからない 子供だけ亡くなってしまった まだ行方不明の人

震災直後は 物が不足したり 停電があったり 自分たちにも少なからず
影響があったので大変だという認識がありました。

が・・・たぶん多くの方は普通に生活できている時点で意識が薄れてきているのでは
無いでしょうか？

住むところがない！働くところがない！お金がない！

半年もたった今まだまだ見通しも立たない方がたくさんいるんですね。

わたしならと考えると

家族が死んでしまっていたら・・・なにかする気になるのだろうか？

住宅ローンは支払はストップできない。

自分が小学生で両親 兄弟が死んでしまって どんなふう到现在生きているのだろうか？

今普通に生活している自分は

何もできないというか何もしようとしていないのでは？

家族もいて家があり今までと変わらない生活をしている自分は

何もできないのではなく 何もしていない・・・しようとしていない？

原発の問題も一大事でこのままだと福島のひとつだけではなく

日本に住めなくなるのでは？

募金をしたから終わりじゃなく 子供たちの未来のために

自分たちができること・・・子どもと一緒に考えていかなくてはいけないんじゃない
かと思っています。

9月 (株)ブレン大谷石工房 予定

千葉→千葉→埼玉→埼玉と続きます。

震災後 大谷石が採掘されずお待ちいただいているお客様には大変ご迷惑おかけして
おります。

大谷石工房じゅにあ 9月 マラソン大会予定